

～すべての参加者の安全と笑顔のために～

ヒルクライムチャレンジシリーズ 高梁吹屋ふるさと村大会

競技規定・注意事項

当大会に出場する選手は必ずお読みください。

参加選手はこの「競技規定・注意事項」を理解、同意した上でご参加ください。

大会概要

◆大会名 『ヒルクライムチャレンジシリーズ2018 第8回 高梁吹屋ふるさと村大会』

◆開催日

前日受付 : 2018年9月29日(土) 競技大会 : 9月30日(日)

◆エントリー期間 : 2018年4月10日(火)～8月31日(金)

◆距離

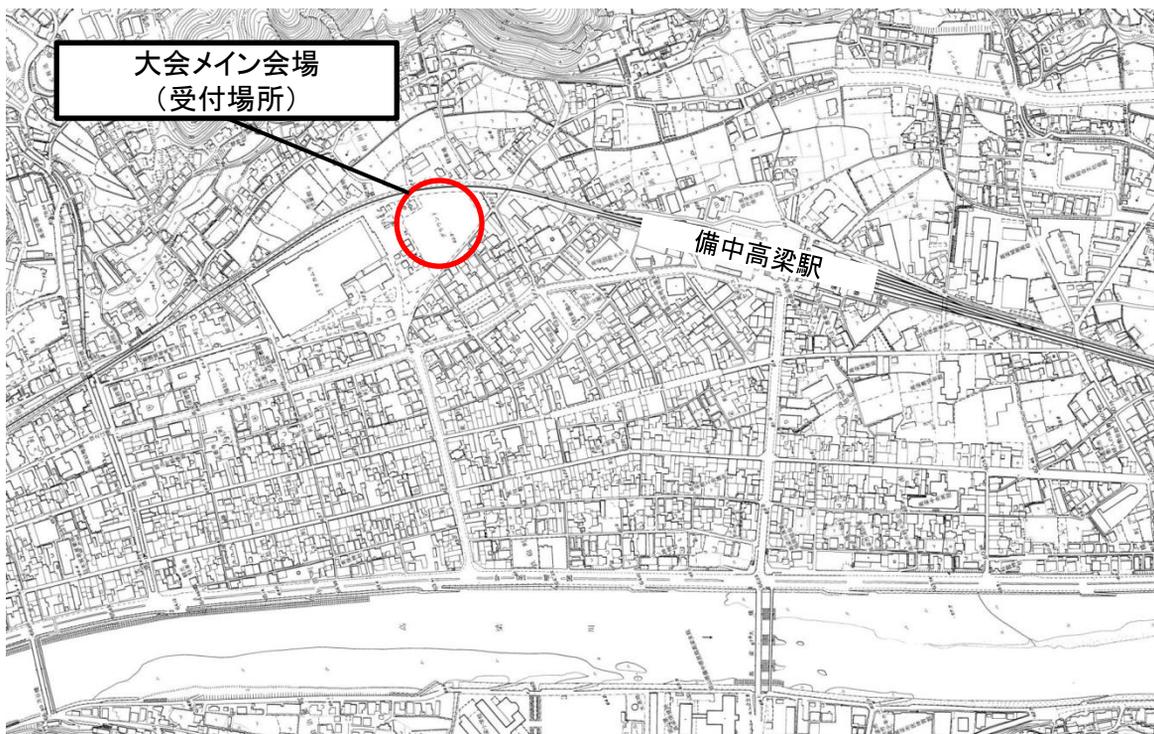
パレードラン11.5km 計測区間 フルコース 15km ショートコース10km
※標高差398m(フルコース 計測区間)

◆開催場所(メイン会場)

岡山県高梁市間之町1 株式会社山陽オカムラグラウンド

◆主催

ヒルクライムチャレンジシリーズ 高梁吹屋ふるさと村大会実行委員会



大会スケジュール及び注意事項等

9月29日(土) 大会前日 受付日

時間	内容等	注意事項等
8:30 ～	駐車場の開門	・駐車場所は、事前案内でお知らせします。 ・駐車場内の事故、盗難等については主催者は一切の責任を負いません。
12:00 ～ 17:00	受付	【受付会場】 ・受付は、メイン会場内(山陽オカムラグラウンド(高梁市間之町1))にて行います。 ※(株)山陽オカムラは就業中ですので、正面出入口から進入はできません。グラウンド南側フェンスからお入りください。 【提出書類】 受付確認兼車検自己申告書

9月30日(日) 大会当日

時間	内容等	注意事項等
5:30～ 7:00	選手駐車場 開門	・駐車場内の事故、盗難等については主催者は一切の責任を負いません。
5:45～ 6:30	当日受付	・受付は、メイン会場内(山陽オカムラグラウンド)にて行います。なお、当日受付は、大会の進行上、事前に申請をいただいた方のみ(先着150名限定)とさせていただきます。
6:00～ 6:45	・手荷物預かり ・ジュニア自転車 預かり ・応援バス受付	・手荷物の預かり等は、メイン会場内(山陽オカムラグラウンド)にて行います。荷札には、事前にお名前や携帯電話番号、ゼッケンナンバー等の表記をお願いします。 ・ショートクラスに参加される小学生は、計測コース地点まで送迎を行います。希望者は、所定の場所から自転車を預けてください。定員は30名。エントリー時にお申し込みください。
7:00～ 7:15	開会式	・開会式は、メイン会場(山陽オカムラグラウンド)にて行います。競技ルールの説明等がありますので、必ずご出席ください。なお、開会式終了後は、パレードランがスタートとなりますので、自転車を持ち込みください。
7:15～	パレードラン スタート	・カテゴリーごとにスタートします。カテゴリーごとにサポートライダーが付きますので、指示に従い、並走や無理な追い越しはしないでください。 ・一部区間を除きパレードコースは交通規制をしております。交通法規を遵守し安全に走行してください。
7:25～	応援バス出発	・メイン会場(山陽オカムラグラウンド)のバス発着場を出発し、ゴール地点(宇治・吹屋)に向かいます。選手下山後に、メイン会場へ帰る予定です。なお、応援バスの定員は50名です。(先着順/往復1,000円片道のみ乗車の場合でも1,000円となります。) ※計測コース内は交通規制をしておりますので、自家用車でゴール地点まで移動する場合は、迂回路を通行してください。
時間	内容等	注意事項等
8:00～ 8:30	計測スタート スタート地点 (高倉荘横)	・チャンピオンクラスからカテゴリー順にスタートします。ネットタイムシステムを採用しておりますので、トイレ等でスタートに遅れそうになっても慌てず、係員の指示に従いスタートしてください。 ・ご自分のカテゴリーより前にスタートすることはできません。そのような行為を見かけた場合は、失格の対象となることもあります。 ・制限時間にチェックポイントを通過できなかった場合は、タイムアウトとなり最後尾の救護車にご乗車いただきます。※チェックポイント及び時間:フルとショートの分岐点・午前9時30分
10:10～	選手下山	・チャンピオンクラスからカテゴリー順に下山を開始します。なお、ショートクラスに参加の選手は、フルコースの選手が分岐点を通過した後(10時30分頃予定)に下山を開始します。 ・カテゴリーごとにサポートライダーが付きますので、指示に従い交通法規を遵守し下山してください。なお、単独での下山は行わないでください。パレードコース外を走行中の事故等につきましては、事務局は一切責任を負いません。 ・疲労が激しく、自力での下山が困難な場合は、救護車で下山することができます。競技終了後、お近くの係員へ申し出てください。
11:30～	完走証発行	・完走証は、メイン会場(山陽オカムラグラウンド)にて完走者全員に発行します。所定の場所で、ゼッケン番号とお名前を申し出てください。リザルトはメイン会場内に掲示します。 ・各カテゴリー3位まで、総合男子10位まで、総合女子3位までの方は、表彰式を行いますので、リザルトでお名前を確認後、会場内での待機をお願いします。
12:00～	表彰式・閉会式	・メイン会場(山陽オカムラグラウンド)にて行います。なお、レース状況等により時間に変更のある場合がございますので、ご了承ください。

<競技参加資格>

- 健康で大会が定めるコース(パレードランを含む)を制限時間内に完走できる自信のある方
- 当大会実行委員会の定めた「受付確認兼車検自己申告書」を提出した方
- 「競技規定・注意事項」(本紙)の記載内容について理解し、同意された方

エントリー

◆エントリー期間 : 2018年4月10日(火)～8月31日(金)

◆エントリー方法

①指定エントリーサイト申し込み(大会HPよりリンク)



②ファックス申し込み ファックス番号0120-37-8437

- ・大会HPより専用用紙をプリントアウトし、必要事項を記入して送信してください。
- ・大会チラシ裏面の専用用紙に必要事項を記入して送信してください。

③大会公式サポート店申込み (締切2018年8月24日(金))

- ・公式サポート店申込み専用ページからお申し込みください。
(大会HP <http://hill-takahashi.jp>)

◆締切について◆

エントリー期間内であっても、フルコース1,000名、ショートコース100名にそれぞれ到達した時点で受付終了となります。早めのお申し込みをお勧めいたします。

◆参加案内書類の送付◆

エントリー完了後、大会事務局より参加案内書類一式が郵送されます。
大会日まで大切に保管してください。

エントリー誓約事項

◆参加誓約事項◆ ※エントリーの際に下記誓約内容に同意していただきます。

私は、ヒルクライムチャレンジシリーズ2018高梁吹屋ふるさと村大会(以下大会と略す)への参加にあたり、以下の事項のすべてを了承し、ここに誓約します。

【誓約事項】

- 1 主催者に提出した本大会への応募書類の記載事項は、すべて真正であること。
- 2 主催者が定めたすべての規約、規則、指示に従うこと。
- 3 本大会参加に際してトレーニングも十分で、かつ本大会への参加日における健康状態も良好であること。
- 4 本大会または付帯行事への参加中に負傷または死亡事故が発生した場合、私自身または私の家族もしくは親権者等の関係者は、大会開催傷害保険による保険給付のほかは、主催者または本大会関係者に対し一切の補償請求をしないこと。
- 5 本大会または付帯行事への参加中に傷病が発生した場合における主催者の応急手当を受けたときは、その方法、経過等について、主催者への責任を問わないこと。
- 6 本大会または付帯行事への参加中における個人の所持品の管理は、自己の責任で行うこと。
- 7 本大会において撮影された写真や映像等を、主催者または主催者が指定する者がテレビ放送やインターネット等で使用(営利目的での使用を含む)すること。
- 8 受付日を含む本大会開催期間中の喫煙は、主催者が定めた場所で行うこと。
- 9 酒気を帯びて本大会または付帯行事への参加をしないこと。
- 10 主催者に支払った参加料の返還を請求しないこと。

※(参加者が20歳未満の場合は、親権者の同意が必要です。)

◆個人情報の取扱いについて◆

主催者は、本大会で得た個人情報を、本大会運営および主催者が開催する本大会に関連するサイクルスポーツのイベント情報発送のためにのみ使用し、個人情報の保護を徹底します。

◆映像の撮影について◆

主催者は、大会の記録用及び競技の判定、検証等に使用する目的で、スタート及びゴール地点にて、ビデオカメラによる撮影を行っています。

エントリー上の注意事項

◆チャンピオンクラスについて◆

チャンピオンクラスは、当大会の最高峰のクラスと位置づけており、15歳以上であれば男女問わずエントリーが可能です。ただし、試走や過去の大会などで30分以内でゴールできる方が対象となります。

◆年齢及び性別によるカテゴリー分け(チャンピオンクラス以外)◆

当大会では年齢、性別によるカテゴリー分けを行っています。
年齢については、大会当日の実年齢でエントリーを行ってください。

◆ショートクラス ジュニア(小学3・4年生)クラスについて◆

安全面の配慮から、ショートクラス ジュニア(小学3・4年生)クラスには、必ず20歳以上の伴走者が必要になります。伴走者も安全管理、保険加入等の理由により申し込みが必要となります。
※伴走者のタイム計測は行いません。

◆チームエントリーについて◆

個人エントリーをした上で、更にチームとしてエントリーすることが可能です。(追加料金一人500円)
チームエントリーのカテゴリー及びチームの人数等については次の通りとします。ただし、伴走者は人数に含まれません。

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| ・一般(フルコース) | 1チーム3名 |
| ・男女ペア(フルコース) | 1チーム2名 (男女各1名) |
| ・ファミリー(フルコース) | 1チーム3名 (1名もしくは2名は中学生以下を含む) |
| ・ファミリー(ショートコース) | 1チーム3名 (1名もしくは2名は中学生以下を含む) |

※注意

○上記1チームの人数に満たない場合、チームエントリーは認められません。また、チームエントリー後のメンバー変更もできませんので、出場者でよくご確認の上、チームエントリーを行ってください。

なお、チームエントリーが認められなかった場合のエントリー料金(追加料金一人500円)は一切返還致しません。

○一人の選手が複数のチームにエントリーすることはできません。

○エントリー終了時にチーム全員のエントリーが完了していない場合は、チームとして成立していないものとし、チーム競技の対象外とします。

エントリー上の注意事項

◆自転車の違いによるカテゴリー分け◆

当大会では、使用する自転車によりカテゴリー分けをしています。それぞれの基準は下記の通りとします。

<MTBについて>

「タイヤ幅1.9インチ以上の車両」という区分以外に、カテゴリー区分に対しての明確な条件規定は設けておりませんが、お使いの自転車のタイヤがトレッド付のブロックタイヤであれば、走行時の転がり抵抗が高くなり、スピードとしては通常のロードレーサーよりも不利となりますので、MTBカテゴリーでのご参加をお勧めいたします。また、溝の無いスリックタイヤか、それに近い仕様のタイヤを使用されており、自転車もより高速性能の高いクロスバイクタイプである場合は、逆に通常のMTBよりも有利となりますので、ロードレーサーカテゴリーでお申込みください。

<クロスバイクの使用について>

ロードレーサーのカテゴリーでエントリーしてください。

<シティサイクル(いわゆるママチャリ)の使用について>

ロードレーサーカテゴリーにエントリーしてください。

<ミニペロの使用について>

ロードレーサーのカテゴリーにてエントリーしてください。

大会の中止について

◆大会の中止について◆

大雨や強風、各種警報の発令など、主催者が危険と判断する気象条件等生じた場合、もしくは予想される場合、選手の安全を第一に考え、大会を中止する場合があります。

主催者からの発表に注意してください。

◆中止の発表◆

中止の場合のみ、大会当日のAM5:30までに、大会HPに発表いたします。

大会HP <http://www.hill-takahashi.jp/>

◆エントリー料金について◆

中止の場合でも、エントリー料金等は一切返還致しません。

受付

◆受付の流れと注意事項◆

エントリー終了後、大会事務局より「受付確認兼車検自己申告書」が郵送されます。
その用紙に必要な事項を記入し、署名、捺印の上、指定の受付場所に受付時間内に提出をしてください。
「受付確認兼車検自己申告書」の提出と引き換えにゼッケン、計測チップ等をお渡します。大会前日の受付につきましては、ご本人でなくても代理の方でも構いません。
「受付確認兼車検自己申告書」の未提出及び不備がある場合は、競技に参加することができませんのでご注意ください。その場合のエントリー料等は一切返金致しません。
また、受付後にエントリー内容(カテゴリー等)の変更はできません。ただし、氏名の誤りについては対応いたします。エントリー情報に虚偽が発覚した場合は失格となります。代理出走は認められません。

◆受付時間◆

2018年9月29日(土) 12時～17時(予定)

◆受付場所◆

住所:岡山県高梁市間之町1 山陽オカムラグラウンド(大会メイン会場)

※当日受付について

やむを得ない理由にて、前日受付ができない方向けに、当日受付制度があります。
当日受付には、必ず事前の申し込みが必要になります。
また、当日受付は大会運営に支障が出ない範囲でしか行いませんので、先着順で**150名限定**となります。

<当日受付申し込み>

大会の約1ヶ月前にホームページ上に「当日受付申込フォーム」をアップする予定です。そちらから申請してください。電話等による対応は行いません。

競技(使用自転車規定)

当大会の使用可能自転車及び付属品等については、安全性を第一に考え、下記の通りとします。大会当日、使用不可と記したものがあある場合、出走できない場合がありますのでご注意ください。

<自転車の種類について>

◆使用可能自転車◆

- ロードレーサー
- クロスバイク
- マウンテンバイク
- シティサイクル(通称ママチャリ)
- ミニベロ

◆使用不可自転車◆ ※出走できません。

- ×リカンベント
- ×タンDEM自転車
- ×電動アシスト自転車
- ×ピストバイク(ブレーキの無い自転車)

<ハンドルの形状について>

◆使用可能ハンドル◆

- ドロップハンドル
- フラットハンドル(バーエンド15cm以下)
- ライザーバー(バーエンド15cm以下)

◆使用不可ハンドル◆ ※出走できません。

- ×ブルホーンハンドル
- ×DHハンドル
- ×スピナッチタイプバー
- ×クリップオンタイプ
- ×エンドバー

<付属品等について>

◆使用可能◆

- ボトルホルダー
- サドルバック
- 携帯ポンプ(空気入れ)
- サイクルコンピューター
- 携帯用バック

◆使用不可◆

- ×ミラー
- ×カスク(ヘルメットの代わりとして使用することはできません)
- ×その他、安全走行の妨げになると判断されるものの装着は認められません。

競技(着用義務・事前準備等)

◆着用義務◆

<ヘルメット>

自転車用でSGマーク・JCF認定製品または同等品のもの(ヒビやキズがある場合は使用できません。)

<グローブ(手袋)>

自転車用グローブを推奨します。

◆手荷物・防寒対策◆

<手荷物について>

ゴール地点の気温が低い場合や、下山対策、雨天などを想定し、対応できる準備をお願いします。

1選手につき、下山時に背負える小型のバック1個を手荷物としてお預かりすることができます。

手荷物の預かり等は、メイン会場内(山陽オカムラグラウンド)にて行います。荷札には、事前にお名前や携帯電話番号、ゼッケンナンバーの表記をお願いします。お預かりした手荷物は、ゴール地点でお受け取りください。ゴール地点で受け取られた手荷物を下山時に預かることはできません。雨天時には、ビニール袋に入れるなど各自で対応をお願いします。

◆送迎◆

ショートクラスに参加される小学生(伴走者含む)は、安全への配慮のため、計測コースのスタート地点まで専用のバスで送迎を行います。希望者は所定の場所で自転車を預けてください。

但し、エントリー時における申し込みとし、先着30名とします。

◆パンク等への対応準備◆

スタート前、競技中に万が一のパンクに備え、予備チューブ等の準備をお勧めします。

◆保険について◆

保険の補償(対象:参加者本人)は、大会事務局の加入する傷害保険の下記限度額のとおりです。

死亡・後遺症1,000万円、入院日額5,000円、通院日額3,000円

手術保険金(入院時)50,000円、手術保険金(外来時)25,000円

保険の支払い限度を超えた部分の医療費は、ご自身の負担となります。

保険補償期間と場所は、大会当日(10月1日7時~15時)の大会会場内及びコース内に限ります。

この範囲外での事故やケガの補償はありませんのでご注意ください。また、この範囲外でのケガの治療費は本人負担となります。また、参加選手は必ず健康保険証を持参してください。

【重要】保険の適用には、大会指定の医療従事者の診断が条件です。

競技中の事故に関しては、参加登録が完了されていない方、あるいは虚偽の登録をした方に対しては、保険が適用されない場合があります。

参加者による対人・対物への損害、自転車の盗難、部品の損傷等は、保険の対象外です。

競技(準備・開会式・パレードラン等)

◆準備◆

- ・受付で配布されたゼッケンを所定の場所に正しく貼り付けてください。
- ・計測チップを自転車のフロントフォークに結束バンドでしっかりと固定してください。正しく固定されていないとタイム計測ができない場合があります。(装着の仕方は次のページをご覧ください。)
- ・着用義務のあるヘルメット、グローブは必ず正しく身につけてください。

◆開会式◆

- ・競技説明及び注意事項等、安全管理及びスムーズな運営に関する重要な内容をお伝えしますので、参加選手は必ず出席してください。
- ・係員の指示に従って、カテゴリーごとに、自転車を持って整列をお願いします。

◆パレードラン スタート◆

- ・メイン会場から11.5km先の計測スタート地点(高倉荘横)まで、パレードランを行います。
- ・カテゴリーごとにスタートいたします。係員の指示に従ってください。
- ・パレードランは交通規制の行われていない公道を走ります。交通ルールに従って、安全走行をお願いします。

◆サポートライダー◆

- ・安全にパレードランを行うため、各カテゴリーにサポートライダーが配置されます。走行中はサポートライダーの指示に従ってください。

◆トイレ◆

- ・メイン会場とパレードランの途中、川面地域市民センターにトイレを用意しています。この2ヶ所のトイレで用を足すようにしてください。計測スタート地点には緊急用及びスタッフ用のトイレしかありません。また、トイレは混雑が予想されます。余裕を持って使用するようお願いします。

※注意

当競技はパレードランと計測レースの両方の走行によって成立するものです。パレードランに参加せず、計測レースのみの走行は認められません。

下記表を参考に正しく計測チップを装着してください。
正しく装着していない場合、計測できない場合があります。

パワータグの取り扱い

フロントホーク固定式計測タグ

参加者全員に計測タグセット(固定式計測タグ、
タイラップ2本/写真①)をお渡しています。
使用する自転車に装着してください。
固定式計測タグに貼られているご自分のお名前を
確認してから、フロントホークの図②の位置に
固定してください。
正しく装着されていないか、装着せずに出走され
た場合は計測できませんのでご注意ください。

パワータグセット
・パワータグ1コ
・結束用具
(タイラップ)2本



※ご注意※

サイクルコンピュータのセン
サーは、【計測チップを装着
しているホークの反対側】の
ホークに取り付けて下さい。
サイクルコンピュータのセン
サーと計測チップの位置が近
いとどちらも動作しなくなる
場合があります。



取り外し方



タイラップはニッパな
どで切って外してく
ださい。
(フロントホークを傷つ
けないよう注意してく
ださい)

取り付け方



1)
パワータグ裏面にある
ゲタ状台座の穴に
写真のようにタイ
ラップを通します。



2)
フロントホークに装
着し、タイラップの
細い先端を穴に通
して強く引きます。



3)
しっかり固定するま
でタイラップを引き
、タグがずれたり動
いたりしないか確認
します。



4)
固定したら余分な
タイラップを切り取
ってください。



5)
取り付け完了です。

レース終了後、自動計測器「パワータグ」は計測タグ回収所へ全て返却していただきます。

競技(スタート順)

下記カテゴリー表の1番から順番にスタートします。

ただし、参加者数により、カテゴリーを複数に分ける場合、また、複数のカテゴリーが同時にスタートする場合があります。

スタート地点の係員の指示に従ってください。

※チームエントリーをしている選手も、それぞれ該当するカテゴリーでスタートしてください。

※参加人数や運営上の都合により、変更になる場合があります。

番号	区 分		カテゴリー	
1	フルクラス	ロードレーサー	チャンピオン	(15歳以上)
2			男子A	(15歳～30歳)
3			男子B	(31歳～40歳)
4			男子C	(41歳～50歳)
5			男子D	(51歳～60歳)
6			男子E	(61歳以上)
7			女子A	(15歳～35歳)
8			女子B	(36歳以上)
9		MTB	男子	(15歳以上)
10			女子	(15歳以上)
11		ロードレーサー & MTB	男女	(ジュニア・中学生)
12			男女	(ジュニア・小学5・6年生)
13	ショート クラス	ロードレーサー & MTB	男子	(中学生以上)
14			女子	
15		男女	(ジュニア・小学5・6年生)	
16		男女	(ジュニア・小学3・4年生)※要伴走	

競技(計測スタート、制限時間、走行方法等)

◆計測方法◆

各選手の自転車に取り付けられた計測チップがスタートラインを通過した時点でそれぞれのタイム計測がスタートするネットタイムシステムを採用しています。
トイレや準備等で、ご自分のカテゴリーのスタートに遅れた場合でも、タイム計測に差は出ませんので、慌てず、後のカテゴリーでのスタートを行ってください。
計測チップが正しく装着されていない場合、計測ができません。

◆スタート◆

チャンピオンクラスから順次カテゴリーごとのスタートになります。
エントリーのカテゴリーより、前のカテゴリーでスタートすることはできません。
(例 男子Aの選手が、チャンピオンクラスでスタートする、など)
それが発見された場合、失格になる可能性がありますので、ご注意ください。
参加人数の多いカテゴリーは複数のグループに分かれてスタートする場合があります。係員の指示に従ってください。

◆制限時間◆

各カテゴリーのスタートからショートコース60分、フルコース90分の制限時間があります。
またフルコースの選手には途中チェックポイントとしてスタートから9,8km地点のフルコースとショートコースの分岐点にスタートから60分以内に到着しなかった選手は競技中止となります。
制限時間を越えた場合、係員の指示に従い後方から来る専用車にお乗りください。

◆追い越し禁止区間◆

スタートから9km地点付近に緩やかな下り坂があり、コースの左右に「追い越し禁止」の看板があります。その区間は「追い越し禁止区間」とします。
その区間内で無理な追い越しや安全面で支障がある走行があった場合、失格となる場合があります。安全第一の走行をお願いいたします。

◆走行について◆

安全な競技運営を行うため、計測区間走行中に他の選手の進路を妨害したり、他の選手を押しなどの行為を行ったり、威嚇のための大声を発したりするなど、一切の妨害行為を禁止します。
発覚した場合、失格及び次回以降の参加をお断りする場合があります。
フェア精神で、安全な競技運営にご協力ください。

◆車検自己申告書との相違

「車検自己申告書」の申告内容と相違が認められた場合、改造、整備不良等で危険と判断した場合、競技中であっても失格、走行停止になる場合があります。

◆順位◆

ネットタイムシステムで計測するため、ゴール到着順ではありません。全選手がゴールしたあとに順位が決定します。

◆計測チップの回収◆

ゴール地点付近で計測チップの回収を行います。計測チップが返却されなかった場合、もしくは紛失された場合は、1個あたり5,400円をお支払いいただくこととなりますので、必ず返却してください。

競技(下山)

一般的にヒルクライムレースイベントで、**最も事故が起きやすいのが計測後の下山時**になります。無理をせず細心の注意を払って、安全な下山をお願いします。下山開始は10時頃を予定しています。競技状況や天候により変更になる場合があります。係員の指示に従ってください。

<下山の規則>

1. 下山時の速度は時速20km以下とし、追い越し走行を禁止します。下山誘導車およびサポートライダーの指示に従い、制限速度を守って下山してください。
2. ショートコースでバスを利用された選手は下山の際、自転車を收容車に預け下山用バスを利用してください。
3. 下山時にはブレーキを多用します。疲労や寒さにより、ブレーキを握る手が動かなくなるなど、下山に自信のない方は無理をせず、専用の車両を利用してください。
4. 下山途中でも安全に下山できそうにない場合は無理をせず、道の端に停車し、後続の車両をお待ちください。
5. 個人で許可なく下山することは禁止します。所定の下山待機所に集合し、係員、サポートライダーの指示に従ってください。
6. スマートフォンやカメラ、その他電子機器など、片手運転になるものの走行中の使用を一切禁止します。
7. 下山時も安全規格をクリアした自転車用ヘルメット、グローブを必ず着用してください。

緊急時の対応と大会中の中止

当大会は、一般公道を使用し開催しています。大会中にコース周辺等で緊急車両の通行などが必要になった場合、緊急車両を優先します。(緊急車両の通行等にご協力をお願いします。)

また、主催者の判断により競技中であっても大会を中止する場合があります。その場合、リザルトを発表しない、表彰を行わないなど予定していたサービスが提供できないことがあります。

自然災害の発生等、安全を確保できないと判断した場合も同様です。

競技(表彰・リザルト等)

◆表彰式・閉会式◆

- ・下山後にメイン会場にて表彰式・閉会式を行います。

◆表彰対象◆

- ・各カテゴリー1位～3位
- ・総合 男子1位～10位(フルコース出場選手対象)
- ・総合 女子1位～3位(フルコース出場選手対象)
- ・大会特別賞各種

◆リザルト◆

- ・競技リザルトを大会会場内に掲出します。
- ・リザルトを確認し、表彰対象者は表彰式に必ず出席してください。
※出席されない場合、表彰状等の後日郵送サービスは行っておりません。
- ・後日、公式サイトにリザルトを掲出します。

◆完走証◆

- ・完走した全選手に完走証を配布します。所定の場所でお受け取り下さい。

違反、不正行為、危険行為等

大会を通して、当大会の「競技規定・注意事項」(本紙)の違反、代理出走、ゼッケンの付け替え、パレードランの不走行などの不正行為や走行中の危険行為等があった場合、該当選手は失格とするとともに、一切の抗議等を受け付けないものとします。

さらに、その行為により生じたリザルトの変更業務、入賞に関する修正業務、副賞代金等すべての経費について、該当者に請求を致します。大会終了後に発覚した場合も同様です。

その他

◆応援バス◆

応援者用にメイン会場(山陽オカムラグラウンド)のバス発着場を出発し、ゴール地点(宇治・吹屋)に向かうバスを用意しています。選手下山後に、メイン会場へ帰る予定です。

なお、応援バスの定員は50名です。

(先着順／往復1,000円 片道のみ乗車の場合でも1,000円となります。)

◆宿泊について◆

公式サイトに高梁市観光協会のバナーをリンクしています。そちらから検索をしてください。

駐車場内での車中泊はできません。

◆その他◆

本競技規定・注意事項及び大会HPに記載されていない事項につきましては、大会HPの「お問い合わせ」をご利用いただくか、下記事務局までお問い合わせください。

<ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会実行委員会事務局>

〒716-8501 岡山県高梁市松原通2043 (高梁市教育委員会スポーツ振興課内)

TEL 0866-21-0425 (平日8:30~17:15)

FAX 0866-21-0262

大会HP <http://hill-takahashi.jp>